2026年度

鈴鹿大学大学院

国際学研究科　国際社会専攻

〔修士課程〕

募集要項

学校法人 享栄学園
鈴鹿大学

〒510-0298　三重県鈴鹿市郡山町663-222
TEL　059-372-3940（入試広報課）
E-mail　nyushi@suzuka.ac.jp
URL　https://www.suzuka.ac.jp

鈴鹿大学大学院 国際学研究科が求める大学院生

鈴鹿大学大学院国際学研究科では、建学の精神「誠実で信頼される人に」の実現を目指し、3つのポリシーを掲げて教育・研究活動を展開しています。 到達目標としては「柔軟で強靭な〈知〉の育成」を掲げ、学部卒業直後の学生から現役の社会人・シニアの方々まで、幅広く平等に門戸を開いています。

学びを継続したい学生に対しては、大学で培った専門知識を基盤に、新たな研究テーマと適切な研究指導を提供しています。また、現在職業に就いており、業務に応用可能な研究を希望する社会人の方には、1年間の研究指導を通じて修士号の取得が可能な「有識者社会人1年制コース」を設けています。

さらに、学びへの意欲が高いシニアの方には、まず研究課題を整理しながら、長期履修制度を活用して段階的な研究指導の下で研究活動に取り組める環境を整えています。
受験に際して、学士の学位を有していない方には、職歴や社会活動歴を総合的に審査する「個別入学資格審査」を実施し、出願資格の有無を確認しています。

人材養成においては、本研究科が立地する三重県鈴鹿地域の変容を的確に捉え、それに即応可能な知識を修得するとともに、国際社会で生起・進行するさまざまな問題の要因や結果を調査・分析し、理解する専門的知見の獲得を目指します。

さらに、地域社会と国際社会の連関性に着目し、両者のせめぎ合いの中から生まれる結節点を見出し、そこに対応可能な知識と視座を育むことを目的としています。

◆ 建学の精神

「誠実で信頼される人に」

不確実性の高い、変化の激しい社会において、我々は、これまで経験したことのない難しい問題に直面することになります。

そして、それらの問題解決に「誠実に」貢献することを通して、我々は他者と「信頼関係」を築くことができるのです。

大学院での学び（研究）は、問題解決に対する課題を明らかにし、仮の答え（仮説）を設定し、それを検証することを通して解を導くことになります。その過程で自ら考え、院生、教員らと闊達な議論を通して学びを深め、皆さんは、「誠実で信頼される人に」成長していきます。

◆ 教育に係る基本方針

- 教育研究上の目的

  深い学識と広い視野に基づき、専門的な立場からグローバル化された社会に貢献できる人材の養成を教育研究上の目的とする。

- 教育目標

  (1) 高度の専門性が求められる職業を担うための知識と技能を身につける。（専門的知識・技能）

  (2) グローバル化された社会が直面する諸問題に即応する研究に努める。（課題発見・解決力）

  (3) 実践的研究や調査の成果を発信し、社会の発展に貢献できる能力を養う。（研究能力）

◆ 大学院国際学研究科の三つのポリシー

- 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

  (1) 開設科目の履修を通じて、幅広い学識とともに、自らの研究課題について国際的な視野の下に学際的な視点からの専門的知識を修得する（専門的知識）

  (2) グローバル化された社会が直面する諸問題を発見し、その背景・原因を分析し、その解決策を考察することができる。（課題発見・解決力）

  (3) 文献資料調査、フィールドワーク、実務研修など多様な経路から必要な情報と知見を収集しながら、論理的かつ明快な修士論文を執筆することができる（研修能力）

● 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

学位授与の方針を実行・達成するために、以下の方針で教育課程を編成・実施する。

（1） クローバル化された社会における諸問題を学際的に考究できるよう自由度の高い教育課程を編成する。

（2） 現代の国際社会・地域社会が抱える諸問題を的確に診断し、それを解決するための能力を修得するため、知識・理論を修得する科目と実践的科目を提供する。

（3） 専門家として要求される知識・技能（言語表現能力・論文執筆能力・情報収集分析能力）を修得する科目を配慮する。

（4） 参加体験型学習を積極的に取り入れた実践的な授業を行う。

（5） 学生各人の研修テーマと問題関心に沿った研究指導を行う。

● 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

鈴鹿大学大学院国際学研究科は、グローバル化された社会が直面する諸問題を学際的な教育及び研究を通じて、社会の発展に寄与し、問題の解決に主体的に取り組む人材を育成することを目標としている。こうした目標に基づき、鈴鹿大学大学院国際学研究科は次のような人を求めている。

（1） グローバル化された社会が抱える諸問題への理解を深め、その課題への解決策を考えたい人

（2） 国際社会・地域社会についての専門的な職務に従事したいと考えている人

（3） 多文化共生についての理解や認識を持ち、国際的な視点で物事を考える能力をもつ人

（4） 自己のキャリアの更なる充実と向上を図りたいと考えるシニア社会人

◆ 出願時の留意点

本大学院の受験に当たっては、本大学院専任教員の中から、それぞれの専攻分野を参考にして、入学後指導を受けたいと希望する教員に入学後指導が可能かをあらかじめ確認する必要があります。まずは、本大学院専任教員およびそれぞれの専攻分野・担当授業について、本大学大学院案内や本学ホームページで確認するか、本学入試広報課にお問い合わせください。

※ 教員情報は鈴鹿大学ウェブサイト内、大学院のページをご覧ください。

1. 募集研究科・専攻・課程

国際学研究科　国際社会専攻（修士課程）

2. 募集人員と試験区分

募集人員　　10名

試験区分

(1) 一般入試

(2) シニア・社会人入試

・社会人入試

・シニア入試

・有職者社会人1年制コース入試

(3) 学内入試

3. 試験日程および入試概要

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	入学金 納入締切日	前期授業料納入 入学手続書類 提出締切日
Ⅰ期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	2025年 11月14日（金） ～11月28日（金）	12月 6日（土）	12月12日（金）	12月24日（水）	2026年 1月30日（金）
Ⅱ期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	2026年 1月16日（金） ～ 1月30日（金）	2月 7日（土）	2月 13日（金）	2月25日(水)	3月24日(火)
Ⅲ期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	2026年 2月12日（木） ～ 2月27日（金）	3月 7日（土）	3月16日（月）	3月24日（火）	

4.　出願書類一覧

試験区分	入学願書	卒業証明書	学業成績証明書	研究計画書	履歴書	専願誓約書
一般入試	○	○	○	○	○	×
シニア・社会人入試	○	○	○	○	○	×
学内入試	○	○	○	○	○	○

※原則として上記○の書類提出が必要

※特定試験区分、特定志願者のみ別途提出書類あり、詳細は募集要項にて確認

一般入試

出願資格

次の①から⑩のいずれかに該当する者に入学（出願）資格をみとめます。

① 大学を卒業した者

② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者

③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

④ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者

⑤ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者

⑥ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

⑦ 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程）を修了した者

⑧ 旧制学校等を修了した者

⑨ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者

⑩ 大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者

出願書類

A.原則として全ての志願者が提出しなければならない書類

（5） 入学願書（入学検定料支払い完了後に、Web出願志願票印刷画面より印刷）

（6） 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）

（7） 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）

（8） 研究計画書「大学院で何を研究したいか」 （10ページの 5. 研究計画書作成方法を参照すること）

（9） 履歴書

B.特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

(1) 本大学院研究科の個別入学資格審査で出願資格を認定された者は、上記A(2)「出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）」およびA(3)「学業成績証明書」(5)履歴書は提出不要であるが、「大学院入学資格認定証書」の写しを提出しなければならない。

(2) 留学生は、「日本語能力を証明する書類」 を提出しなければならない。

入学検定料

35,000円

シニア・社会人入試

出願資格

［社会人入試出願資格］

5年以上の社会経験を有し入学時に59歳未満の者で、次の①から④のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者

② 大学を卒業した者と同等以上の能力を有すると本大学院研究科が認めた者

③ 外国の大学を卒業した者、 またはそれに相当する能力を有すると本大学院研究科が認めた者

④ 本大学院研究科の個別入学資格審査で社会人入試出願資格を認定された者

※ 詳しくは「個別入学資格審査」要項をご確認ください。

［シニア入試 出願資格］

入学時に満60歳以上の者で、次の①から④のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者

② 大学を卒業した者と同等以上の能力を有すると本大学院研究科が認めた者

③ 外国の大学を卒業した者、 またはそれに相当する能力を有すると本大学院研究科が認めた者

④ 本大学院研究科の個別入学資格審査でシニア入試出願資格を認定された者

※ 詳しくは「個別入学資格審査」要項をご確認ください。

［有職者社会人1年制コース入試出願資格］

社会人一般選抜 出願資格に加えて次の要件を満たす者

① 原則として5年以上のマネージメント・専門的職務経験がある者

② 所属する企業・機関・団体等の人事担当責任者が作成した就学承諾書を提出できる者

出願書類

A.原則として全ての志願者が提出しなければならない書類

(1) 入学願書（入学検定料支払い完了後に、Web出願志願票画面より印刷

(2) 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）

(3) 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）

(4) 研究計画書「大学院で何を研究したいか」　（10ページの5．研究計画書作成方法を参照のこと）

(5) 履歴書

B.特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

(1) 本大学院研究科の個別入学資格審査で出願資格を認定された者は、 上記A(2)「出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）」およびA(3)「学業成績証明書」(5) 履歴書は提出不要であるが「大学院入学資格認定証書」 の写しを提出しなければならない。

※ 詳しくは「個別入学資格審査」要項をご確認ください。

(2) 有職者社会人1年制コース入試志願者は、上記Aの書類に加え、所属する企業・機関・団体等の人事担当責任者が作成した「就学承諾書」（本学所定様式）を提出すること。また「研究計画書」は、10ページの5．研究計画書作成方法を参照し、作成すること。

(3) 留学生は、「日本語能力を証明する書類」 を提出しなければならない。

入学検定料　35,000円

学内入試

出願資格

次の①から③のいずれかに該当する者で、本研究科学内入試を専願とし、本学教員に推薦された者

① 本学国際地域学部を本年度3月に卒業見込みの者

② 本学卒業生

③ 本学研究生

出願書類

A.願者が提出しなければならない書類

(1) 入学願書（入学検定料支払い完了後に、Web出願志願票印刷画面より印刷）

(2) 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）

(3) 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）

(4) 研究計画書「大学院で何を研究したいか」（10ページの5．研究計画書作成方法を参照のこと）

(5) 履歴書

(6) 学内進学奨学生専願誓約書

B.特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

(1) 留学生は、「日本語能力を証明する書類」を提出しなければならない。

入学検定料

35,000

5. 研究計画書作成方法

冒頭に「研究論題」を、その下に出願者氏名、指導希望教員名を明記してください。

※ (1)～(4)の文字数は任意とします。

(1) 問題意識：本研究をおこなう動機と理由を明記すること。(200字程度)

(2) 研究の目的：簡潔に本研究の目的を明記すること。(70字～100字程度)

(3) 研究の蓄積：本研究に関する先行研究の整理と問題の焦点を明記すること。(200字程度)

(4) 研究の意義：本研究の社会的(学術的・客観的)価値を明記すること。(200字程度)

(5) 研究内容と研究方法：どのような研究内容を、どのような方法(手法)を用いて進めていくのかを明記すること。(200字程度)

(6) 参考文献目録：資料・著書・論文・研究ノートなどに分類・整理して明記すること。今回の研究計画書の作成に際して参照した文献には○印を付けること。

6. 入学検定料の支払い方法

(1) 入学検定料　　35,000円

(2) Web出願にて入学検定料の支払い方法を選択してください。登録したメールアドレスに入学検定料支払いに関するメールが届きます。

メールの内容を確認して入学検定料をお支払いください。

一旦納入された検定料は、いかなる理由（受験辞退等）があっても返還しません。

7. 願書受付場所

出願書類は、送付用宛名シートを貼付した角2封筒に入れ、「簡易書留・速達」で郵送してください。

送付先：〒510-0298　三重県鈴鹿市郡山町663-222　鈴鹿大学　入試広報課宛

出願書類は大学窓口でも受付けます。平日9:00～17:00までにお持ちください。

8. 合格発表

合否判定の結果は郵送により通知します。

Web照会サイトにて確認することも可能です。詳しくは検定料支払い完了メールに記載されているURLにてご確認ください。

9. 試験会場

鈴鹿大学（三重県鈴鹿市郡山町663-222）

10.　選考方法・試験科目

試験区分	選抜方法
一般入試	筆記試験・面接・研究計画書
シニア・社会人入試	面接・研究計画書
学内入試	筆記試験・面接・研究計画書

※　筆記試験は共通問題と専門問題を出題し、合計70分間で実施する。

11. 学費

(1) 学費等納付金

	年　間	前　期	後　期
入学金（初年次のみ）	300,000円		
授業料	620,000円	310,000円	310,000円
教育充実費	200,000円	100,000円	100,000円
施設維持費	40,000円	20,000円	20,000円
合計（初年次）	1,120,000円	410,000円	410,000円
合計（2年次）	820,000円	410,000円	410,000円

＊「学内入試」での入学者には、入学後に入学金相当額を奨学金として給付します。

・合格の通知を受けた者は試験区分に応じた手続期限（前掲「3. 試験日程」）に、入学手続を行ってください。期限内に手続を完了しない者は、入学を許可しません。

・試験合格者は、本年度後期授業料を、入学手続後、所定の期日までに納入してください。

(2) 入学辞退に伴う納付金の一部返還について

入学を辞退する場合は、2026年3月31日（火）までに所定の手続きを済ませることで、既に納入済の学費および代理徴収金から入学金を除いた納付金が返還されます。

※10月入学生が辞退する場合は、2026年9月30日（水）までとします。

個人情報の取り扱いについて

本学の個人情報取り扱いについては、学校法人享栄学園個人情報保護規定に基づき、適切に管理します。
入試志願票に記入いただいた個人情報は、入学確定までの手続など、各種事務連絡に使用し、目的外には利用しません。